

平成29年度 成年後見人経験者用セミナー カリキュラム

(新規名簿登載の単位には使用できません)

開催日時	テーマ 及び 【単位数】	講師
第1日目 11月3日 (金曜日) 祝日	I 10:30~12:00 (90分) 生活保護の仕組みと課題 【更新:1.5単位】	弁護士 森川 清
	II 13:00~14:30 (90分) LSシステムの業務報告作成における注意 点とその解説 【更新:1.5単位】	リーガルサポート東京支部 副支部長 山口 悦子
	III 14:45~16:15 (90分) 遺産分割と利益相反 【更新:1.5単位】	弁護士 赤沼 康弘
第2日目 11月18日 (土曜日)	I 10:30~12:00 (90分) 死後事務と円滑化法 【更新:1.5単位】	中央大学法学部 教授 新井 誠
	II 13:00~14:30 (90分) 任意後見契約等の新ひな形の解説及び契約 締結における注意点 【更新:1.5単位】	弁護士 坂野 征四郎 リーガルサポート東京支部 副支部長 上山 浩司
	III 14:45~16:45 (120分) 本来型意思決定支援と代理代行決定 ～本人の意思を読み解くためのトーキング マット演習～ 【更新:2.0単位】	弁護士 水島 俊彦
開催日時	テーマ 及び 【単位数】	講師
第3日目 11月24日 (金曜日)	I 17:45~19:15 (90分) 最近の横領事例にみる専門職後見人の倫理 【倫理】【更新:1.5単位】	リーガルサポート本部 理事長 矢頭 範之
	II 19:25~20:55 (90分) 専門職後見人による後見事務遂行上の留意 点、問題点等 【更新:1.5単位】	東京家庭裁判所判事 (予定)

注1: 第1日目及び第2日目は日司連ホールで、第3日目は日本教育会館で開催いたします。会場が異なりますのでご注意ください。

注2: 第2日目の3講義目は、120分(更新2単位)の講義です。

注3: 第1日目は金曜日(祝日)、第2日目は土曜日に開催します。ご注意ください。

平成29年度成年後見人経験者用セミナー テーマ概要

日時		テーマ	概要
11月 03日 金祝	I 10:30～ 12:00	生活保護の仕組みと課題	生活基盤が脆弱である人たちの生活を安定させるため最後の砦である生活保護を理解することは重要です。違法な運用やわかりにくい運用もあるといわれる生活保護について正しい対処を理解しましょう。
	II 13:00～ 14:30	LSシステムの業務報告作成における注意点とその解説	就任報告から終了報告まで、報告作成における注意点をデモ画面により解説いたします。「ここはどのように記載したらいいのか?」、指示通知をもらったけど「どう修正をすればいい?」「誤入力した事項を直したい」など、業務報告にまつわる疑問についてもわかりやすく解説します。
	III 14:45～ 16:15	遺産分割と利益相反	成年後見実務ではしばしば遺産分割に直面する。遺産分割の必要性を理由として成年後見が申立てられることもある。しかし遺産分割は利益相反行為とされ、成年後見人には代理権がない。利益相反行為とはなにか。特別代理人や後見監督人の遺産分割における行為基準はなにかなどを検討する。
11月 18日 土	I 10:30～ 12:00	死後事務と円滑化法	死後事務の学説・判例を検討し、今後の実務上の対応を考える。併せて、円滑化法の立法趣旨、運用の状況について解説する。
	II 13:00～ 14:30	任意後見契約等の新ひな形の解説及び契約締結における注意点	任意後見契約等の雛型を改訂いたしましたので、旧雛型との相違点及び改訂の経緯の解説及び最近の契約検討に上がった件で問題となった点についても合わせて解説いたします。
	III 14:45～ 16:45	本来型意思決定支援と代理代行決定～本人の意思を読み解くためのトーキングマット演習～	障害のある人への意思決定支援を適切に行っていくために、本来型意思決定支援、代理代行決定とは何かを学ぶ。英国式トーキングマットを活用したグループワークを行い、認知症の人や意思表出が難しい障害のある人の意思の汲み取り手法を体験する。
11月 24日 金	I 17:45～ 19:15	最近の横領事例にみる専門職後見人の倫理	最近の横領事例からなぜ横領に着手するのかを考え、横領行為には共通した背景・動機・兆候等があるとすれば、その共通事項を取り上げて、その着手防止の方法を模索します。
	II 19:25～ 20:55	専門職後見人による後見事務遂行上の留意点、問題点等	東京家庭裁判所後見センター判事をお招きし、専門職後見人による後見事務遂行上の留意点、問題点等についてご講義いただく予定となっております。